

京都観光をもっと魅力的に

-重回帰分析とコレスポンデンス分析での接近-

京都しらべ隊

○佐藤貴弘(Takahiro Sato)・阿部萌奈(Moena Abe)・辰巳碧(Aoi Tatsumi)・
中西陸(Riku Nakanishi)・長谷川鈴音(Suzune Hasegawa)
(龍谷大学 経済学部 現代経済学科)

キーワード：満足度、観光場所、京都観光

1. はじめに

近年、京都観光の観光客数並びに満足度は増加しており、水準としても高いものとなっている。しかし、観光客のなかにはもっと魅力的で満足できる場所を知らずに観光を終えてしまっている人たちがいるのではないだろうか。そこで私たちは二つの分析を用いてこの疑問に対する考えを出すことにした。一つは外国人観光客に行ったアンケート調査のデータを分析することで、どの観光場所が満足度にどれぐらい影響を与えるのかを分析した。もう一つは京都市役所の京都市情報館から京都観光調査：平成30年版のデータを分析して国別の観光場所の傾向を可視化した。つまり、一つ目の分析結果から「行けばより満足できる観光場所」を明らかにする。次に、二つ目の分析結果からどの国の人かどの観光場所に訪れるのかを明らかにするのである。そして、分析結果をもとに京都観光の魅力的で効率的な観光促進を提言したい。

2. 方法

研究方法の概要としては、一つは外国人観光客にアンケートを行い、データを集めた。そして、そのデータを重回帰分析することで各観光場所がそれぞれ満足度にどれぐらい影響を与えるのか数値化した。観光場所に対して外国人観光客の国別傾向の可視化は京都市調査のデータをコレスポンデンス分析することで可視化した。

3. アンケート調査の結果

アンケート調査のデータを重回帰分析した結果、以下ようになった。

被説明変数：満足度			
	係数	標準誤差	
切片	4.080	0.248	***
清水寺	0.341	0.229	
二条城	0.190	0.212	
伏見稲荷	0.681	0.250	***
金閣寺	-0.352	0.222	
祇園	-0.052	0.180	
錦市場	-0.382	0.228	
京都御所	0.093	0.196	
八坂神社	0.017	0.251	
京都タワー	0.326	0.201	
伏見	1.067	0.351	***
河原町・四条	0.337	0.317	
龍安寺	0.920	0.466	*
東山	-0.613	0.362	*
東寺	0.202	0.350	
東福寺	-0.060	0.176	
モンキーパーク	-1.776	0.546	***

図1 重回帰分析による観光場所と満足度との関連性

以上の回帰分析の結果から、統計的に有意に満足度に影響を与える観光場所は以下である。

①正の影響を与えている観光場所

・伏見稲荷・伏見・龍安寺

ここで注目すべきなのは伏見稲荷である。これは特に統計的に有意であり、満足度に与える影響も大きい。

②負の影響を与えている観光場所

・嵐山モンキーパーク・東山

